



発行日 令和5年8月15日
発行所 〒238-0031
横須賀市衣笠栄町4-14
社会福祉法人 阿部睦会
共楽荘
電話 046-851-1904(代)
ホームページ
<https://kyourakusou.jp/>
E-mail
kyouraku@violin.ocn.ne.jp
編集「むつみ」編集委員会
発行人 阿部 厚三
印刷所 コージープラン



菖蒲園 令和5年6月12日

成功ばかりではなく、言葉の使い方で失敗お叱りを受けたこともありましたが、それもご入居者からの貴重な勉強と受け止め、日々業務にあたっております。

言葉の行き違い、聞き間違い、思い違い等々なかなか見えるものではありません。見えないものにこそ、その一つ一つに耳を傾け、職員一丸となって解決に向けて動きます。注意深くたくさん話をお聞きし、その人の悩み解決の糸口になればと思います。

ご入居者同士の場面では、より一層目を向ける必要があります。

言葉の行き違い、聞き間違い、思い違い等々なかなか見えるものではありません。見えないものにこそ、その一つ一つに耳を傾け、職員一丸となって解決に向けて動きます。注意深くたくさん話をお聞きし、その人の悩み解決の糸口になればと思います。

共楽荘では、戦後生活困窮者のための施設として始まり、老人福祉法制定後、養護老人ホームとして衣食住を提供して参りました。

「養護老人ホーム」は、65歳以上の高齢者が市区町村（地方自治体）の依頼によって入居し生活しています。現在おかれている家庭や環境での生活に難しさがあり、介護は要しなくとも生活するうえでサポートが必要の方が多く利用されています。

生活環境は御一人おひとり違いますので、施設での生活に生かせるよう、生活状況をよく伺うようにしております。

共楽荘での生活が始まりますと、三食共しかり召し上がるせいか次第に体形がふくらみとなり健康を取り戻す方がいらつしやる一方、一人暮らしとは違う場面もあるようで、体調不良の訴えやケガをされる方がおります。この場合は、施設に併設されている診療所で診察し治療いたします。

ご入居者同士の場面では、より一層目を向ける必要があります。

言葉の行き違い、聞き間違い、思い違い等々なかなか見えるものではありません。見えないものにこそ、その一つ一つに耳を傾け、職員一丸となって解決に向けて動きます。注意深くたくさん話をお聞きし、その人の悩み解決の糸口になればと思います。



養護老人ホーム 共楽荘
管理者
高橋 範明

『わたしたちは見えるものではなく
見えないものに目をそそぐ』